

2022年度 会社説明会  
主な質疑応答

**Q1. 愛知県内での当行の立ち位置は？**

A1. 愛知県内に本店を置く銀行は第二地銀のみ。また、非常に規模の大きい信用金庫が複数あるといったマーケット。愛知県内の主要産業である自動車産業に対し、サプライチェーン企業の規模に応じて各金融機関が対応している。当行は、裾野が広いサプライチェーンのお客さまに対し、しっかりとサポートしていく。

**Q2. 預金流出リスクに対する考えは？**

A2. 預金量は順調に増加している。基盤とする愛知県は経済規模が大きいため、資金流出の懸念は少ないと考えている。

**Q3. 外債の運用状況は？**

A3. 米ドル金利の上昇により、評価損が膨らんでいる。一部売却を実施。今後入れ替えを行っていく方針。

**Q4. 政策投資上場株式の今後の方針は？**

A4. コーポレートガバナンスコードに則り、引き続き縮減方針。保有先と対話を行ったうえで売却していく。

**Q5. 株主還元方針は？**

A5. 2022年2月9日に総還元性向30%以上を目安とすると開示している。

**Q6. コア業務純益の今後の見通しは？**

A6. これまでも貸出に依存しない伴走型支援に注力することで収益力を強化してきた。引き続き、資金繰り支援に加え、お客さまの経営課題に寄り添ったソリューションビジネスを提供し、コア業務純益を増加させていく。

**Q7. 南通支店の融資量が増加している要因は？また、今後の運営方針は？**

A7. 愛知県内のお客さまだけでなく、中国に進出している全国の中小企業のお客さまへ、地域金融機関の保証による融資を行っており増加した。引き続き、中国国内の資金需要に対応していきたい。

以上